



ETS TOEFL

RESOURCE  SERIES
FOR TEACHERS

The key to success for teaching English

英語力評価及び入学者選抜における英語の資格・検定試験
の活用促進に関する連絡協議会（第2回）資料

The TOEFL iBT[®] Test

国際教育交換協議会（CIEE）日本代表部
TOEFL事業部
平成28年3月25日

本日の構成

TOEFL iBT®テスト

1. 試験に関する情報更新

2. 導入事例

(高校での事例、大学入試における導入件数等)

1. 試験に関する情報更新

情報更新 (文部科学省指示による)	TOEFL iBT®テスト
CBT化	2005年9月の導入時から コンピュータ版テストとして10年以上の実績
4技能化	2005年9月の導入時から 「読む・聞く・話す・書く」を測る4技能テスト
スコア均等化	2005年9月の導入時から 各セクション30点満点 X 4 = 120満点
評価方法	2005年9月の導入時から 「読む・聞く」→自動採点 「話す・書く」→採点官による採点(一部機械利用)
試験会場(国内)	試験会場エリア・数の紹介(次ページ)
受験費用割引(国内)	『英語教員対象特別受験制度』のみ例外的に適用

1. 試験に関する情報更新

試験会場数に関して

30都道府県 88会場 (2015年9月:90会場)

北海道(3) 東北(5) 関東(44) 甲信越(4) 北陸(2)
東海(6) 近畿(11) 中国(2) 四国(1) 九州・沖縄(10)

TOEFL iBT テストの2006年7月日本への導入以来、各地で試験会場が創設され、現在、上記会場数で基本日本国内の受験者に対応できている現状となっている。

TOEFL iBT®テスト主催団体米国Educational Testing Service (ETS)の子会社であるプロメトリック株式会社が、会場開発・運營業務を担当しています。条件を満たせば、試験会場になれるため、国・自治体・民間企業・学校も4技能試験推進活動と共に是非ご協力ください。

テストセンター加盟のご案内:TOEFL iBT®試験会場の運営をご希望のお客様へ

◎ テストセンター加盟のご案内

APTC加盟希望のお客様へ

APTC加盟のメリット

APTCへの加盟プロセス

● TOEFL iBT®試験会場の運営をご希望のお客様へ

TOEFL iBT®試験会場運営のメリット

TOEFL iBT®試験会場開設の流れ

お問い合わせ



TOEFL iBT試験会場の運営に関するメリットや加盟プロセスについてご案内いたします。

TOEFL iBT® 試験会場の運営をご希望のお客様へ

25席以上のコンピュータールームをお持ちの教育機関・施設を探しています

プロメトリックでは、TOEFL iBT試験を実施可能な試験会場を探しています。

25席以上のコンピュータールームをお持ちの教育機関・施設の方々は、ぜひご検討ください。



TOEFL iBT 試験会場募集の背景

現在、TOEFL (Test of English as a Foreign Language) 試験は、コンピュータを使用したスピーキングテストを含む Internet Based Testing (iBT) システムにて実施されています。特定の試験日に全国同時開催するという性格上、特に関東地区において試験会場が大幅に不足しております。

TOEFL試験は40年以上の長い歴史を持ち、常に国際基準の英語運用能力テストをリードしてきました。この実績と信頼のあるTOEFL iBT試験の実施および試験会場の運営についてご検討ください。

試験会場としての要件概要

- ・ 25席以上のコンピュータールーム（一定の条件を満たすことで、既存のコンピュータ教室等を利用可能）

2. 導入事例(高校)

日本の学習者(高校生)はTOEFL iBTテストに
どう取り組むか

① 広島女学院中学高等学校における実践例 **[資料1]**

『どうやってTOEFL®テスト型の問題に慣れてもらうか』(今西一太先生)

<http://www.cieej.or.jp/toefl/webmagazine/educators-class/1601/>

② 大阪信愛女学院高等学校における実践例 **[資料2]**

『生徒に本物の英語力をつけさせるための試行錯誤』(油谷美樹先生)

<http://www.cieej.or.jp/toefl/webmagazine/educators-class/1507/>

2. 導入事例(高校)

- 関西学院千里国際高等部(2015年SGH指定)
TOEFL iBTスコアで見る本校生の英語力
http://www.senri.ed.jp/site/index.php?option=com_content&view=article&id=666%3A2012-03-01-03-08-08&catid=86%3Ais-update&Itemid=349&lang=ja
- 大阪府立三国丘高等学校(2014年SGH指定)
TOEFL事業
<http://www.osaka-c.ed.jp/mikunigaoka/ZENNITI/brain/english.html>
- 佼成学園女子高等学校(2014年SGH指定)
特設英語(TOEFL iBT対策)
http://www.school-mag.jp/imageweb2/vol40_SGHkoseijyoshi.pdf
- 大阪府立北野高等学校(2014年SGH指定)
TOEFL iBTテスト対策講座
http://www.athuman.com/news/upload_images/20150907_HIUC%E5%AD%A6%E5%86%85%E3%82%BB%E3%83%9F%E3%83%8A%E3%83%BC_%E7%A2%BA%E5%AE%9A.pdf
- 豊島岡女子学園中学校・高等学校
TOEFL入門講座
<http://www.toshimagaoka.ed.jp/info.aspx?b=1>
- 富士見丘中学校高等学校(2015年SGH指定)
高校1年生を対象にした講演
http://www.fujimigaoka.ac.jp/newslist/sgh/2015/20150602_9190.php

2. 導入事例(大学入試)

大学入試における活用状況

2012-13年

活用校数	国立	公立	私立
219	42	24	153

* 有効回答数:509校

2015-16年

活用校数	国立	公立	私立
257	54	21	182

* 有効回答数:547校

【入試形態別】

一般	AO	推薦
11	80	130

出典:2012 CIEE TOEFL iBTテストスコア利用実態調査報告書

【入試形態別】

一般	AO	推薦
51	123	178

出典:2015 CIEE TOEFL iBTテストスコア利用実態調査報告書

※ TOEFL iBT®テストスコア利用実態調査について

本調査は、当協議会が2012年と2015年に全国753の国公立大学と67の全国都道府県および政令指定都市の教育委員会を対象に実施した。大学に対しては入学試験・単位認定において、また教育委員会に対しては英語教員採用等においてTOEFL iBTテストスコアの具体的な利用方法に関する調査を行い、以下はその調査結果をまとめた報告書である。

- ・2012 CIEE TOEFL iBTテストスコア利用実態調査報告書 http://www.cieej.or.jp/toefl/toefl/score_report2012.pdf
- ・2015 CIEE TOEFL iBTテストスコア利用実態調査報告書 http://www.cieej.or.jp/toefl/toefl/score_report2015.pdf

2. 導入事例(大学入試)

2016年一般入試における活用状況

■ 導入校※

(国立大学)秋田大学・埼玉大学・東京海洋大学・金沢大学・福井大学・山口大学・長崎大学

(公立大学)国際教養大学・大阪市立大学

(私立大学)千歳科学技術大学・北翔大学・共愛学園前橋国際大学・上武大学・獨協大学・日本医療科学大学・敬愛大学・神田外語大学・明海大学・麗澤大学・国際基督教大学・創価大学・帝京大学・東海大学・ビジネス・ブレークスルー大学・文化学園大学・法政大学・武蔵野大学・立教大学・関東学院大学・文教大学・身延山大学・山梨学院大学・松本歯科大学・中京大学・南山大学・立命館大学・大阪経済法科大学・羽衣国際大学・プール学院大学・関西学院大学・奈良大学・吉備国際大学・中国学園大学・広島修道大学・高松大学・西南学院大学・崇城大学・立命館アジア太平洋大学 (都道府県別50音順)

※非公表希望大学除く

■ 導入例

大学名	学部(学科他)	利用方法	基準スコア
東京海洋大学	海洋科学部(全学科)	出願要件	40
福井大学	国際地域学部	英語試験免除	100
山口大学	国際総合科学部	点数加算	45/60/80
国際教養大学	国際教養学部	満点換算	71
国際基督教大学	教養学部 ※B方式のみ	出願要件	79
法政大学	理工学部(機械工学科 航空操縦学専修)	出願要件	32
南山大学	全学部(全学科)	英語試験免除	92
立命館大学	全学部(全学科)※法・理工学部除く	合否判定基準の一部	71

出典:2015 CIEE TOEFL iBTテストスコア利用実態調査報告書



ETS TOEFL

RESOURCE  SERIES
FOR TEACHERS

The key to success for teaching English

国際教育交換協議会 (CIEE) 日本代表部 TOEFL事業部

T E L 03-5467-5477

Email ctas@cieej.or.jp

W e b <http://www.cieej.or.jp>

授業での実践事例

英語教員による生徒・学生の英語力向上に向けた授業での取り組み

どうやってTOEFL®テスト型の問題に慣れてもらうか

広島女学院高等学校では高校1年生の選抜30名と高校2年生以上の有志の生徒、合計三十数名に対してTOEFL iBT®テスト対策の授業を行っています。



クラスの生徒は帰国子女もいれば英検3級レベルの生徒もいるなど、クラスの中での差が大変に大きいいため、レベル別にクラスを2つ(「中級」クラスと「上級」クラス)に分け、片方の授業を行っている時はもう片方は自習、というスタイルで授業を進めています。自習の時間は洋書の多読やe-learning を行います。

普段の高校の授業では英語を話す機会がほとんどない状況なので、本授業では意識して英語を話す時間を増やすようにしています。話す練習は例えば以下のようにして行います。

- ・全員立ち、ペアを作る
- ・TOEFL iBTテストスピーキング独立型タスクを意識した、自分の意見を言う課題を出す
- ・45秒でその問いについて相手に自分の意見などを話す
- ・相手を変え、同じことを行う
- ・全部で3~4回同じことを行い、少しずつ話す内容を洗練していく

こうすることにより、全員がバランス良く話す機会を持って、さらに相手から聴いた表現を自分で活用でき「インプット→アウトプット」の流れも同時に練習することができます。

スピーキングタスク3以降の課題を意識した活動は以下のように行います。

- ・教師が文章を読み上げ、それをメモしながら聴く
- ・メモを見ながら相手に対して先ほど聴いた話を自分の言葉で言い直す

この練習は、クラスを半分に分け、片方ずつ違う意見を聴かせてから行うこともあります(相手の知らない

情報を伝えるという状況を作るため)。

難しいのが読解や聴解などのインプット系の課題です。「上級」クラスと言っても高校1年生ですので、レベル的にTOEFL iBTテストレベルの問題は難しすぎるため、そのままでは使えません。

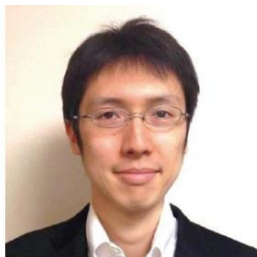
結局、TOEFL[®] テストに出題されるタイプの話題や単語に慣れてもらうため、英語で書かれた小学・中学レベルの理科・社会の教科書を利用することにしました。読解の際は3~4人の班を作り、全員で音読しながら協力してわからない部分を解決してもらいます。教師は常に巡回し、生徒だけでは解決できなかった質問に答えます。文章には問題も付いているので、その解答と答え合わせも班ごとに行います。さらに、読解が終わったグループは文章を繰り返し音読し、内容を定着させます。



聴解の場合は、難易度にもよりますが、まず難解な語彙を教えます。その後音声を聴かせて問題を解き、生徒同士で解答チェック、全体で答え合わせをした後にスクリプトを配り、その後は上記の読解と同じ作業を行います。

時間がある時は一度読解した文章を、メモを取りながらもう一度聴き、その内容を口頭や筆記で再現する練習も行います。これは統合問題を意識した練習です。

週に1回各45分しか授業時間がないため、できることはかなり限られるのですが、試験の形式や内容に慣れてもらう事を最優先で授業に当たっています。



広島女学院中学高等学校 今西一太先生プロフィール

広島県広島市出身。広島大学総合科学部卒業、東京大学大学院修士課程修了、同博士課程満期退学(言語学専攻)。専門は言語学(記述言語学、台湾原住民語)および外国語教育(英語、ドイツ語)。2012年、広島市で英語塾「School Imanishi 英語学院」を立ち上げ、中高生から4技能のバランスの取れた英語力を身に付けるための英語教育を行う。現在、School Imanishi 英語学院講師、広島大学講師、広島女学院中学高校講師などを務める。

授業での実践事例

英語教員による生徒・学生の英語力向上に向けた授業での取り組み

生徒に本物の英語力をつけさせるための試行錯誤

日本人の多くが疑問に思っていること、「日本では本物の英語力(英語を使ってコミュニケーションがとれる)をつけるのは不可能?」「日本では実際に英語を使う必要性がない?」

理論的に、また状況的に考えて不可能、難しいとする意見がこれまでは多かつた中、不可能を可能にする確率は0%ではないと考え、勉強を重ね試行錯誤した結果、出た結論は「不可能を可能にする第一歩、それは文脈を絞り込んだoutput、outputを通してtaskを完了したり問題解決することである」でした。

英語を長期間勉強しているという、当然どんな場面でも話せてコミュニケーションできて当たり前と捉えられがちです。しかし、実はノーマルスピードで聞いて、さまざまな話題に即座に応答することは、英語の総合力が求められ、かなり高度な英語力が必要と言えるのではないのでしょうか。さらに、日常の話言葉は地域性が強く、生き物のように時代によって変化します。また、バリエーションも豊富です。そのようなハードルの高い目標を設定してしまうと、motivationを下げかねません。そのバリエーションを絞り、ハードルを下げる意味でも文脈を絞ることは必要だと思います。また、世間では「～さえすれば英語がスラスラ口から出てくる」とか「～さえしておけば英語力がぐんぐん身に付く」とか、簡単そうに宣伝されている文句を目にしますが、言語習得はそんなに短期間で簡単に身に付くものなのでしょうか。本来、言語習得にはcomprehensive inputとcomprehensive outputは必須で、inputはoutputによって強化され、outputすることによってまたinputを促進します。さらに、それらを長い時間かけ何度も繰り返すことによって、言語の自動化が進みます。つまり結論として、4技能は言語習得には欠かせないということです。

本校では独自設定科目のPractical Englishの授業で、Readingの授業で学習した内容を生かしたpresentationをする授業を行っています。到達目標は本校独自に作成したCan-do listに基づいて計画を立てます。presentationは最初は難しそうに思えても、実は事前準備をしていれば、それほど難しいことはありません。準備したメモをチラ見しながら、実際その場で即興で話しているようなふりをして発表することもできます。またクラス全員の前でpresentationをするのに抵抗があれば、3～4人のgroup内で発表するなど、やってみれば意外にできるという感覚を生徒は持つようです。さらにscriptも同時に提出させ、feedbackをします。また、新課程に基づいて教育が行われている高校1、2、3年生の希望者対象に、TOEFL® Complete Practice Test(*)を受験させたり、TOEFL®テスト他4技能試験対策講習会を週1回放課後開講し、Reading/Listening、Speaking/Writingの技能別に講習を行っています。以上のように、outputに重点を置きつつも、

1. 語彙力強化 (understanding → actual usage)
2. 大量input (ESL → authentic materials)
3. output (repetition → creative output)

4. 生徒のmotivation喚起 (teacher-oriented → student-oriented)

の4つを中心に指導した結果、Speakingの生徒による自己評価が年度最後には大きく上昇していました。このことはoutputによるtask完了で、生徒に自信をつけさせる効果もあることが分かりました。さらに、TOEFL[®] Complete Practice Testでは高校2年生で44を取る生徒、河合塾の全統一記述模試では全国で12位になる生徒や、GTEC for students で、高校1年生でグレード6を取る生徒の数が増えたりと少なからず成果が出たように思います。この2～3年間、特にCIEE主催の講習会 (TOEFL iBT[®]テスト教授法ワークショップ)を始め、さまざまな英語教授法の講習会に参加させていただいて、outputの大切さは実感しています。不可能を可能にするために、本物の英語力をつけさせることを目標に今後もがんばってまいります。

(*) TOEFL[®] Complete Practice Test・・・自宅のできるETS公式オンライン模試



大阪信愛女学院高等学校／油谷美樹先生 プロフィール

兵庫県生まれ。兵庫県立高校で10年間勤めた後、札幌市に移住。札幌市の札幌大谷中学校・高等学校で5年半勤務。大阪信愛女学院高校で勤務4年目。カーティン大学応用言語学大学院修士課程修了。

英語力評価及び入学者選抜における 資格・検定試験活用

～2015年9月以降の更新情報～(資料内緑字で表記)

TOEFL Junior[®] Comprehensive

2016.4. March

TOEFL Junior[®]
COMPREHENSIVE

TOEFL Junior[®] COMPREHENSIVE

4技能における英語運用能力(「読む」・「聞く」・「書く」・「話す」)を世界基準で測定する、コンピュータベースの中高生向け英語テスト。



TOEFL Junior[®] Comprehensive テスト構成

セクション	問題数	解答時間	スコア
Reading	36問	41分	140～160
Listening	36問	36分	140～160
Speaking	4問	18分	0～16
Writing	4問	39分	0～16
Total	80問	134分	



全セクションコンピューターを使用



リスニング・リーディングは選択式問題



ライティングはキーボードを使用



スピーキングは、ヘッドセットとマイクを用いて回答

公開受験

受験日

2016年7月・10月

受験会場

全国47都道府県にて実施

受験料

¥9,500(税込)

結果通知

テスト実施後;
約6週目以降……Webでの閲覧可能
約8週目以降……スコアレポート送付

申込方法

GC&T公式ホームページ (<http://gc-t.jp/>) より

団体受験

受験日

テストウィンドウ期間(下記)より希望の日時にて

1月	2月	3月	4月
1/9~1/16	2/13~2/20	3/12~3/19	4/9~4/16
5月	6月	7月	8月
5/14~5/21	6/11~6/18	7/9~7/16	8/6~8/13
9月	10月	11月	12月
9/10~9/17	10/8~10/15	11/12~11/19	12/10~12/17

受験会場

申込団体にて準備される会場(会場審査あり)
※会場審査には、システムチェックを含みます

受験料

2016年度特別価格継続 ¥6,640(税込)

結果通知

テスト実施後;
約6週目以降……Webでの閲覧可能
約8週目以降……スコアレポート送付

申込方法

GC&Tへ直接お問い合わせください

TOEFL Junior® Comprehensive 大学入試活用例（改）

大学名	対象入試制度(ウェブページ)
筑波大学	グローバルに向けた入試改革4技能外部英語検定試験の導入について
神田外語大学	(2016年度)入試情報 > センター利用入試
神田外語大学	(2016年度)入試情報 > 全学科統一入試・I期入試・II期統一入試
神田外語大学	(2016年度)入試情報 > 推薦入試 > 英語資格特別選抜入試
明治大学	政治経済学部 グローバル型特別入学試験
立教大学	2016年度入試情報(自由選抜入試)
北陸大学	語学資格取得者選抜
名古屋工業大学	平成29年度工学部第一部推薦入試(大学入試センター試験を免除する)創造工学教育課程における選抜方法の変更について
関西学院大学	「高大接続センター」新設と高大連携・入試改革の取り組み
立命館アジア太平洋大学	2016年度入試情報 一般入試
九州工業大学	平成29年度入学者選抜試験(一般入試前期・後期日程、推薦入試I及び推薦入試II)に利用する英語の外部検定試験の換算表について
長崎大学	一般入試
	AO入試



スーパーグローバルハイスクール 徳島県立城東高等学校



※英語4技能情報サイトより

※徳島県立城東高等学校公式ホームページより

2016/01/07 | TOEFL Junior Comprehensive

| by:G-Skill研究班

SGH SUPER GLOBAL HIGH SCHOOL

12月19日(土)本校にて、TOEFL Junior Comprehensiveを、本校の1、2年生の生徒63名が受験しました。TOEFL Juniorとは、『英語を母語としない中高生の英語運用能力を世界基準で測定する世界共通のテスト』です。

(ほとんどの生徒がコンピュータを使ったテストを受けるのは初めてで、少し緊張しながらのスタートでした。生徒たちは慣れない問題に苦戦を強いられていましたが、何やら笑顔も垣間見られます。

「2時間以上、英語による英語だけの試験は初めてでびっくりしました。」

「難しくできていくか分からないけど、面白かったです。」

「タイピングに苦戦しました。」

「コンピュータベースのテストを受けるのは初めてでしたが、新鮮で面白かったです。」

と、さまざまな感想を残してくれました。近々返却されてくるスコアを楽しみにしているようです。

世界基準のテストを体験して今後、自身の英語学習に活かしてほしいと思います。



15:06

※2015年度はこれまで全国約90校の高等学校・大学でTOEFL Junior ComprehensiveテストをIP(団体)実施

グローバル・コミュニケーション&テストィング

【設 立】 2011年5月

【所在地】 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル13F

【事業内容】 *TOEFL Junior*®および*TOEFL Primary*™の普及・運営

info@gc-t.jp

